

- 1, 日程 ; 2016年8月11日~14日 (前日発 3泊4日)
- 2, 参加者 ; L中川、S L市崎、酒井、畑澤、國信、河角、今井
- 3, 行程 ;

8/10 23:00 西船橋発
8/11 08:00 高瀬ダム-12:30 烏帽子小屋-14:00 烏帽子岳-15:30 テント場 (幕)
8/12 03:45 烏帽子小屋発-7:15 野口五郎岳-11:00 水晶岳-13:40 鷲羽岳-
15:00 三俣山荘 (幕)
8/13 03:45 三俣山荘発-06:20 双六小屋-11:45 槍ヶ岳山荘-12:50 槍ヶ岳-
14:30 殺生ヒュッテ (幕)
8/14 03:00 殺生ヒュッテ発-9:45 上高地バスターミナル

- 4, 概要、リーダー手記 ; (報告者 ; 中川)

個人的に、今年の夏合宿のコースはいくつかのリベンジで組み立てた。船山に入会して以来、数回の山行機会はあったが、いずれも悪天による敗退を余儀なくされていたコース。一転して、今年は行程を通してたった一度も雨具を出すこともなく、また強風にあおられることもなく、4日間を晴天の中でリベンジを果たすことができた。

しかし、今年は山の日創立初年度ということで、大変多くの登山者がいずれのテント場やコース上におり、大変な混雑を余儀なくされた。

総じてみると、夏合宿としては特に大きなトラブルもなく、事故もなく、すべてを順調に進めることができ、参加者の多大なる協力に感謝する。今後、同コースを試みる方へ若干ながらコースの解説を付す。

1日目 ; ブナ立て尾根は北アルプス三大急登と言われているが、コース中は12から0までの番号が振られており、休憩ポイントや時間の配分がしやすい。今回は混雑によるテント場確保を考慮し隊を2つに分けた。先発、後発隊との時間差は結果して30分程度であったと思われる。

2日目 ; 今回の行程中で、時間的にも体力的にも最も厳しかったコース。一つ一つのピーク間が大変長い。進むべき目的地は遙か遠くに確認できるものの、アップダウンも多く、炎天下での歩行は大きく体力をロスする。また、コース中に水場がないことから、歩き出しより大量の飲料水を持ち歩く必要があり、また休憩時の水分量配分にも注意する必要がある。その日の最終目的地であった三俣山荘は飲み水も豊富で、生き返る瞬間。

3日目 ; 三俣蓮華に向かう稜線にでてから終始、槍ヶ岳の方向へ歩みを進めるダイナミックなコース。西鎌尾根の途中には鎖場もいくつかあるが、高度なテクニックが必要なものではない。槍ヶ岳山荘から穂先まで急な岩山を手足をつかって登る。高度感はあるが、三点支持をしっかりととり、慎重に登る。その日のテント場であった殺生ヒュッテはゴロゴロの岩場の上にテントを設置し、大変居住性が悪い。場所選びは慎重にされたい。

4日目；上高地までは単純な下り。途中で休憩した槍沢のテント場は、これまで最大の問題と考えていたトイレが改善されており、今後は幕営候補地点としてコース検討に組み入れたい。

5. 参加者感想

(酒井)

来春のヒマラヤに向け体力強化を目指しましたがへろへろ状態。いやはや。でも4日間晴天で半世紀ぶりに裏銀座完走。ブロッケンも見られたし、みんな怪我もなく予定通り縦走できてよかったですね。

朝ぼらけ雲海谷に流れ落ち

(河角)

やった～！何とか裏銀座完踏。いや～長かった。槍が見えているのになかなか着かない。へろへろでした。今回の反省点はシャリバテ。初日と2日目、軽い高山病か熱中症か、胃の調子が悪くなり、行動食が食べられませんでした。調子が悪い時のパンやおにぎりは苦痛。もっと行動食を考えなければと反省。3日目から徐々に食欲が回復してくると少しずつ元気になってきた。やっぱり、食べないと駄目だと痛感。しかし、恵まれた4日間でした。素晴らしい景色に出会え、自信にもなりました。

(國信)

テン泊装備を背負っての初めての本格的な縦走。出発前から少し心配でした。荷物で肩は痛いし、長い距離と暑さでへろへろでしたが、4日間晴天で、素晴らしい景色を堪能！感激の連続でした。ご一緒して頂いた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

(今井)

最盛期の混雑こそあったものの天候に恵まれたこの4日間はとても楽しく過ごせました。北アルプスの山域を堪能でき、貴重な経験を得ることが出来ました。皆さんお疲れ様でした。またよろしくお願いします。

今後の抱負

山行の幅を広げるため、登攀を始めてみたいと思っています。初歩からなので、会の人にはいろいろ聞いてしまうと思いますが、よろしくお願いします。

(市崎)

4日間素晴らしい天気にも恵まれ洋服を着ていたのにもかかわらず、下着の跡が残る日焼けをしていたのにはビックリ…

暑さで、体力を奪われたものの長い行程を、すべて予定どおりに全員で歩いて本当に良かった(^)

充実した山行になりました。ありがとうございました。

(畑澤)

今年の目標にしていた「裏銀座縦走」が遂に適って、最高です。

ただ、初日はテン場確保という使命があったとは言え、流石北アルプス3大急登。登っている最中はそれほどでもなかったけれど、体力を使い果たしてしまったせいか、テン場到着後は身体が動かない状態になってしまいました。こんな経験初めてです。

ところで、今回の私の反省点としては、「暑さ対策」に尽きます。3千メートル級の北アルプスを縦走する際は、直射日光をモロに受けるのだということを教訓に、今後は、しっかりした暑さ対策を怠らないようにする必要があることを肝に銘じました。

双六小屋から少し登ったところで、ブロッケン現象を見ることが出来ました。

結構はっきり見えました。生まれて初めてです。感激しました！！

以上

